

# 令和7年度 常葉大学教職大学院 第2回連携協力協議会

- ◆ 日 時 令和8年2月25日(水) 13:30~16:30
- ◆ 場 所 常葉大学静岡草薙キャンパス C棟1階、A棟3階

## 次 第

進行(望月)

- 1 【全体会】 13:30~13:45 C棟1階
  - (1) あいさつ 安藤 雅之 学長特命補佐
  - (2) 本日の日程・会場等について
  - (3) 課題研究成果報告会について (院生代表)
  
- 2 【課題研究成果報告会】 13:45~14:40 C棟1階
  - 休憩及び移動 — (14:40~14:50)
  
- 3 【講演会】 14:50~16:10 A308 教室
  - ・ 演題 「これからの教師に求められる考え方」
  - ・ 講師 国立教育政策研究所 研究企画開発部 特任研究官 千々布 敏弥 氏
  - 移動 — (16:10~16:15)
  
- 4 【グループ別協議】 16:15~16:30
  - ・ 行政、協力施設 < A306 教室 >
  - ・ 令和7年度ARI(学部卒院生)の連携協力校 < A305 教室 >
  - ・ 令和7年度ARII・III(学部卒院生)の連携協力校 < A304 教室 >
  - ・ 令和7・8年度現職教員原籍校 < A309 教室 >
  - ・ 外国人児童教育観察実習校 < A307 教室 >
  - 閉会(グループごと) — (16:30)

【グループ別協議内容】

委員から出された意見（抜粋）	大学院側の回答
<p>学部卒院生が、A Rはもちろんのこと定期的にボランティアでも来てくれ、学校の戦力となった。</p>	
<p>A Rでは、学部卒院生が、子供との人間関係づくりをしっかり行いながら自分自身の研究もがんばっていた。</p>	
<p>当該の学部卒院生は、非常勤講師として勤務してくれ、子供たちのICTの支援にも取り組んでくれた。子供たちも来校を心待ちにしていた。</p>	
<p>授業づくりを中心として研究に取り組んでくれた。教科指導はもちろんのこと、子供の見方・関わり方、他の教員との接し方等、人間力も磨いてくれることを期待している。</p>	
<p>A Rでは、現職教員院生が、大学での学びを学校に還元してくれ、有り難かった。組織の活性化にもつながった。</p>	